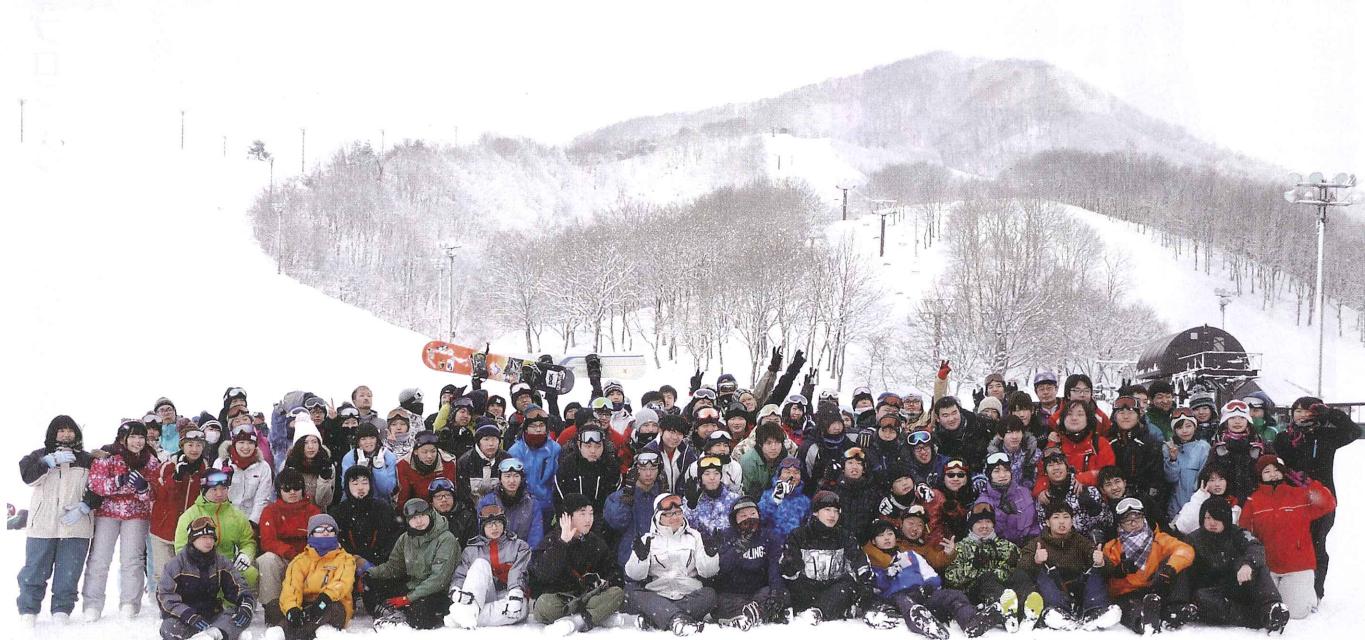


No.59

平成29年3月3日
山形県立農林大学校
〒996-0052
新庄市大字角沢1366
TEL 0233-22-1527(代)
FAX 0233-23-3119
HP <http://ynodai.ac.jp/>

農林大学校だより



地域創生と若者定住化に貢献する
農林大学校



山形県立農林大学校
校長 石川 一夫

今年度は、林業経営学科を新設し、校名を改称したこと
もあり、大変注目され、マスコミ等からの取材が多く、農
大を大いにPRできました。本校の歴史に残る事柄であり、
農林大学校として順調に歩み始める事が出来ました。

四月に林業経営学科の第一期生一五名を含む六十名を迎
えての入校式、その終了後に知事との意見交換会、また、
十一月に県議会議員と学生達との意見交換を行いました。

農林大学校として新たなスタートを切ったことを記念
し、今年度から一月十三日の創立記念日に祝賀会を開催し、
祝賀昼食会を行うとともに、本校の農産加工経営学科で製
造した紅白のゼリーを記念品としてお祝いをしたところです。
記念行事として、講師に本県の農政課長として在籍され、
本校の緑風館の建設に尽力されました、林野庁の今井敏
長官による特別講義を行いました。

学生会活動では、選挙年齢が十八歳に引き下がつて初めて
の参議院選挙で、学生会と連携した啓蒙活動や研修会や
模擬投票、送迎バスによる集団の期日前投票の取組み等に
より、八十%を超える高い投票率になりました。また、新たに宮城県農業大学校と山形県立産業技術短期大学校との
学生交流を開始しました。

本校卒業生の約九割が県内に定着し、地域農業のリーダーとして、また、地域を支える人材として活躍しています。
正しく農業を通じての地域創生や本県の人口が減少する中
で若者の県内定着に大きく貢献しております。卒業生の皆さんには、先輩達と同様に地域に根を生やし、本県農業及び地域を支える人材になることを期待しています。